

## 学習指導案

日時	令和4年 月 日( ) 第 限目 授業公開週間		指導者	
科目(教科)	工業(機械工作1)	指導クラス・場所	機械工学科1年1組(37名)	
単元名	第2章 機械材料 1 材料の機械的性質			
本時の主題	(4時間/全30時間)			
本時の目標	引張試験において引張強さなどの機械的性質について理解する。			
クラス観	前向きに取り組もうとする生徒が多いためコミュニケーションをとりながらグループ学習を行うことができるが、集中力が低下する生徒が一部いる。			
学習活動に 即した 単元の 評価基準	A 思考・判断・表現		B 主体的に学習に取り組む態度	
	①引張試験から求められる機械的性質について調査し、その結果をワークシートにまとめることができる。		①積極的に授業に参加しながら、引張強さなどの計算問題を解くことができる。 ②調べた内容や、計算結果を分かりやすく発表でき(発表者)、発表内容をまとめることができる。(視聴者)	
時間 【過程】	ねらい	学習活動 (・教員行動 ○生徒行動)	評価規準	評価方法
5分 【導入】	【前回の復習・本時の課題】 本日の目標を明確にする。	・主な機械材料を復習する。 ・グループ分けをして各グループが調べる 内容について指示する。		
10分 【展開①】	【グループごとに調べ学習】 Meta MoJi の使用。	・ワークシートの配布確認 ○各グループでの役割を決める。 ○調べた内容を、ワークシートに書き込む。	A	学習活動の観察 ワークシート 机間巡視
15分 【展開②】	【引張強さ・絞り・伸びなどの計算】	・問題の解き方を説明する。 ○問題を解き、ワークシートに書き込む。	B	学習活動の観察 ワークシート
15分 【展開③】	【グループごとの発表】 ・発表者 情報発信能力(コミュニケーション能力)の育成 ・視聴者 機械的性質の理解。 発表内容をまとめる。	・発表に対して、聞く側にルールを説明 ○発表内容をワークシートに記入する。(視聴者) ○質問に対して、受け答えをする。(発表者) ・各グループの発表をしっかり聞くように促す。	B	発表内容
5分 【まとめ】	【まとめ】 学習内容の整理をする。	・発表に対して、補足説明を行う。 ○本時の評価、感想などを記入する。manaba		